



誓いのことば

新成人代表 伊藤 茉友子さん

本日、私たちが、成人としての第一歩を踏み出すにあたり、このような盛大な式典を開催してくださいましたことは私たちにとって一生忘れることのない感激です。

佐藤町長をはじめ、ご来賓の皆様より、心にしみるご祝辞、励ましのお言葉をいただき、本当にありがとうございました。

私たちは、成人式という大きな人生の節目を迎えるにあたり、これから変わりゆく社会の中で、どのような夢や希望を持って生きていくのかを考えるよい機会だと思ひ身が引き締まるのを感じます。

最近一番強く心に思うことは、自分は本当に今まで多くの人々に支えられ、教えられて、ここまで成長できたということです。また、社会の一員であるという事も深く自覚しなければなりません。私たちには、権利と義務、自由と責任があります。権利を主張するなら義務を果たし、自由な言動には責任をもち毎日を過ごしたいです。大人になるということ、人と人との繋がりを大切に思うこと、世間を知ること、そうすることにより心と心の繋がりの良さというものが分かってきます。

私は今の社会を見て、もっと大きな視野でこの国や世界をとらえ、考え、そして行動していき、自分の将来をしっかりと見据えて、強い意志を持ってこれから生きていきたいと思います。今日この感激を、私たちの人生に活かし、成人となることを決意して誓いの言葉とします。

